

# 目で見る薬理学入門 第2版

よく処方される薬剤について"疾病と治療薬"という視点をベースに、薬効・薬理、作用機序などを最新のCGアニメーションで分かりやすく解説した最新版です!!医学・薬学・歯学・看護学など医療に携わる方々必見の映像コンテンツ!



**NEW**

●全12巻

■DVD/VHS各巻価格 ￥33,600 (本体価格￥32,000)

■DVD/VHSセット価格 ￥403,200 (本体価格￥384,000)

第1回配布 VOL.1~VOL.5 平成17年3月発売

## VOL.1 心疾患の治療薬 38分 NEW

心不全、不整脈、狭心症  
 ■原案・監修：山崎 純一 東邦大学 医学部 循環器内科 教授  
 ■原案協力：大林 雅彦 東邦大学 薬学部 臨床薬理学 教授  
 心不全、不整脈、狭心症の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.2 高血圧・他の治療薬 NEW H17.3月発売

高血圧、低血圧、末梢循環障害  
 ■原案・監修：山崎 純一 東邦大学 医学部 循環器内科 教授  
 ■原案協力：佐藤 光利 東邦大学 薬学部 薬物安全性学 助教授  
 高血圧、低血圧、末梢循環障害の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.3 血液系疾患の治療薬 NEW H17.3月発売

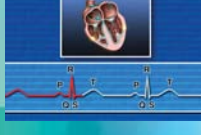
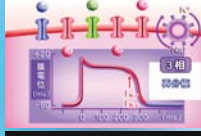
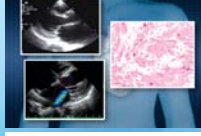
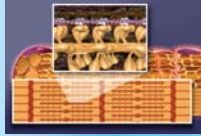
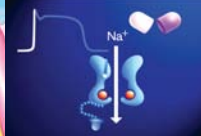
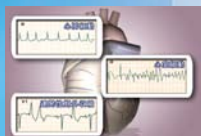
貧血、白血球減少症、出血傾向、血栓症  
 ■原案・監修：倉石 安庸 東邦大学 医学部 血液・腫瘍科 教授  
 ■原案協力：武藤 里志 東邦大学 薬学部 病態解析学 助教授  
 貧血、白血球減少症、出血傾向、血栓症の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.4 呼吸器系疾患の治療薬 NEW H17.3月発売

喘息、COPD、咳嗽、肺炎  
 ■原案・監修：中田 紘一郎 東邦大学 医学部 呼吸器内科 教授  
 ■原案協力：大林 雅彦 東邦大学 薬学部 臨床薬理学 教授  
 喘息、COPD、咳嗽、肺炎の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.5 消化器系疾患の治療薬 NEW H17.3月発売

胃炎、胃・十二指腸潰瘍、便秘、下痢、悪心・嘔吐、肝炎、膵炎  
 ■原案・監修：住野 泰清 東邦大学 医学部 消化器内科 教授  
 ■原案協力：安生 紗枝子 東邦大学 薬学部 客員教授  
 胃炎、胃・十二指腸潰瘍、便秘、下痢、悪心・嘔吐、肝炎、膵炎の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。



## VOL.6 代謝性疾患の治療薬 H17.7月発売予定

糖尿病、高尿酸血症、高脂血症、骨粗鬆症  
 ■原案・監修：芳野 原 東邦大学 医学部 内科学糖尿病代謝内分泌科 教授  
 ■原案協力：黒川 實 東邦大学 医学部附属 大森病院 薬剤部長  
 糖尿病、高尿酸血症、高脂血症、骨粗鬆症の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.7 炎症と免疫性疾患の治療薬 H17.7月発売予定

炎症、発熱・疼痛、リウマチ・型アレルギー疾患、拒絶反応  
 ■原案・監修：川合 眞一 東邦大学 医学部 膠原病科 教授  
 ■原案協力：武藤 里志 東邦大学 薬学部 病態解析学 助教授  
 炎症、発熱・疼痛、免疫性疾患のリウマチ・型アレルギー疾患、拒絶反応の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.8 感染症の治療薬 H17.7月発売予定

細菌感染症、ウイルス感染症、真菌感染症  
 ■原案・監修：館田 一博 東邦大学 医学部 微生物学講座 講師  
 ■監修：辻 明良 東邦大学 医学部 看護学科 教授  
 細菌感染症、ウイルス感染症、真菌感染症の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.9 悪性腫瘍の治療薬 H17.7月発売予定

各種の悪性癌腫、骨肉腫  
 ■原案・監修：倉石 安庸 東邦大学 医学部 血液・腫瘍科 教授  
 ■原案協力：武藤 里志 東邦大学 薬学部 病態解析学 助教授  
 各種の悪性癌腫、骨肉腫の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.10 中枢神経作用薬 (I) H17.12月発売予定

てんかん・痙攣、パーキンソン病、痴呆  
 ■原案・監修：栗原 照幸 東邦大学 医学部 神経内科 教授  
 ■原案協力：安生 紗枝子 東邦大学 薬学部 客員教授  
 てんかん・痙攣、パーキンソン病、痴呆の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.11 中枢神経作用薬 (II) H17.12月発売予定

麻酔薬、筋弛緩薬、麻薬性鎮痛薬、催眠薬  
 ■原案・監修：落合 亮一 東邦大学 医学部 麻酔科学第一 教授  
 ■原案協力：佐藤 光利 東邦大学 薬学部 薬物安全性学 助教授  
 臨床で用いられる麻酔薬、筋弛緩薬、麻薬性鎮痛薬、催眠薬について、適応と主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

## VOL.12 中枢神経作用薬 (III) H17.12月発売予定

不安、抑うつ、統合失調症  
 ■原案・監修：菅原 道哉 東邦大学 医学部 精神神経医学 教授  
 ■原案協力：佐藤 光利 東邦大学 薬学部 薬物安全性学 助教授  
 不安、抑うつ、統合失調症の治療に用いられる主な薬剤を紹介し、薬理作用・作用機序、さらに重要な副作用、相互作用などを解説しています。

制作著作

株式会社 医学映像教育センター

本社 / 〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1-8-17 第三保谷ビル  
 TEL:03-3329-1241 FAX:03-3303-1434 フリーダイヤル:0120-377-189  
 関西営業所 / 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原1-6-60 プラザ新大阪305  
 TEL:06-6150-3301 FAX:06-6150-3303 フリーダイヤル:0120-263-243  
<http://www.igakueizou.co.jp>

©2004